

就学・就業・職業訓練のいずれも行っていない、「ニート状態」にある若者の増加が社会問題となっています。ニート状態になってしまう原因の一つには、「リアルな金銭感覚の欠如」があり、早期からお金に対する正しい知識を身につけることが、ニート状態に陥らないための、一つの方法であると思われます。

ニート問題解決のため、そして高校生がお金について学ぶことで、より現実的に将来の選択肢を考えられるよう、特定非営利活動法人「育て上げ」ネットと新生銀行グループが共同し、金銭基礎教育プログラム「MoneyConnection®」を開発しました。

一人暮らしに必要な生活コストを考えるワークやお金の稼ぎ方や働き方から将来の生活をシミュレーションするワーク、モノの値段の相場を知り自分の価値観を見つめ直すワークで構成されています。

お金・働くこと・生活・自分の価値観を考えるを通し、自分の将来と真剣に向き合うきっかけをつくることを目的としています。

【プログラムの流れ】

■「稼ぐこと」「働くこと」から、将来の生活をシミュレーションしてみよう!

※1時間の授業(50分)でプログラムを実施する場合。

① 個人ワーク

「一人暮らしに必要な生活コスト」を考える個人ワーク。生きていく(生活する)ためには、お金が必要であることを理解します。

② 個人ワーク

カードを使ったゲーム形式のワークで、働き方(フリーター・派遣社員・正社員)と収入から生活スタイルをシミュレーションします。

③ 話し合い

生活スタイルの変化とともに、それぞれの働き方、稼ぎ方のメリット・デメリットを考えます。

④ まとめ

働き方、稼ぎ方の多彩さを知るとともに、それを選択し、未来を作るのは自分自身だということを実感。将来を見据えて職業選択することの大切さを伝えます。

※2時間(100分)の授業の場合は、上記プログラム+

「ニーズ」と「ウォンツ」を知って、お金のバランス感覚を身につけようを実施。

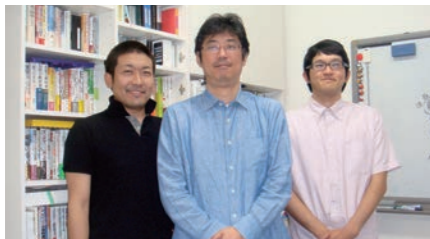


各地の公認実施団体との連携で、実施エリアが広がっています。

2009年度からMoneyConnection®事務局では、より多くの高校生に社会へ参加することの楽しさを伝え、将来の選択肢を広げるきっかけを提供するため、「認定講師」「公認実施団体」という制度を導入しました。

※MoneyConnection®は、講師養成講座を修了した認定講師によって運営されています。講師養成講座についてのお問い合わせは、事務局までお願いいたします。

特定非営利活動法人 キャリア・サポート・ネット・おきなわ



高校生が「仕事(働くこと)」を考え始めるプログラムとして、とても有効だと思います。働き方にはさまざまなスタイル(選択肢)があることを伝え、働くスタイルごとの生活をシミュレーションすることを通して、「働くこと」をリアルに学べるのがとてもいい。将来を考えることの大切さももちろん、テーマを持って高校生活を送ることの大切さも伝えていければと思っています。

[MoneyConnection®実施エリア]
沖縄県・九州エリア

TEL 098-987-5570

Mail mail@cbv.jp

住所 〒901-2113 浦添市大平2-20-1
レジデンスたくし110

特定非営利活動法人 キャリア・ファシリテーター協会



生徒全員に前向きに参加してもらえるように気をつけています。そのため、生徒同士が適度な会話を楽しみながら参加できる雰囲気作りをめざしています。これからの社会で活躍するためには、「自立」が必要不可欠。まず、社会人として経済的に自立(1人暮らし)するために必要なお金について学ぶことができる、自立した若者を育成するために有意義なプログラムだと思います。

[MoneyConnection®実施エリア]
和歌山県・大阪府南部

TEL 073-473-3707

Mail info@npo-cfa.com

HPアドレス http://www.npo-cfa.com/

住所 和歌山県和歌山市神前37-2

財団法人 関西カウンセリングセンター



自分の人生は自分のものであり、誰も答えを教えてくれない。だから自分で考え、選択し、切り拓いていく力が必要。お金という身近なものから、自分の人生について考えるきっかけを与えられるプログラムです。また、最低限知っておきたい「お金の知識」も盛り込まれており、「生活をするためにはお金がかかる」というあたり前のことを分かりやすく伝えられるツールでもあります。

[MoneyConnection®実施エリア]
関西エリア(和歌山県を除く)

TEL 06-6881-0300

Mail koza@kssc.or.jp

HPアドレス http://www.kssc.or.jp/

住所 大阪市北区東天満2-10-41 YFC会館3階

MoneyConnection®の詳細が知りたい、実施を検討してみたい場合は運営事務局までご連絡ください。

また、プログラムを実施いただける団体・講師も募集していますのでお問い合わせください。

042-527-6051 info@moneyconnection.jp

2011年9月 発行:認定特定非営利活動法人 育て上げネット、新生銀行

お問合せ先:事務局(認定特定非営利活動法人 育て上げネット内)〒190-0011 東京都立川市高松町2-9-22 生活館ビル3F TEL:042-527-6051 FAX:042-548-1368

ニート予防をめざした金銭基礎教育プログラム

開催回数 348校(会場)

受講者数 38,514名

※2011年8月現在



第1回 キャリア教育アワード で優秀賞を受賞!

2011年9月9日 兵庫県立有馬高等学校での実施風景

プログラム実施のお申込みを受付中です。詳細は運営事務局までお問合せください。

MoneyConnection®事務局

042-527-6051

※ホームページからもお申込み・お問合せができます。▶ <http://moneyconnection.jp/>

経済産業省主催「第1回キャリア教育アワード」で優秀賞を受賞!

これから社会を支えていく子どもたちに「働くことの意味」や「学びと実社会のつながり」を産業界から伝えていきたい。その思いから設立された「キャリア教育アワード」。その記念すべき第1回で、MoneyConnection® が優秀賞を受賞しました。

2011年3月8日、東京・津田ホールで行われた「第1回キャリア教育アワード」。70社・77事例がエントリーされた経済産業省主催のイベントで、MoneyConnection® が優秀賞を受賞しました。

審査基準は、①長期にわたり運営できる体制が整っているかという「継続性」、②より多くの地域で実施しているかという「普及

性」、③幅広い教育ニーズに対応できているかという「汎用性」、④実社会を理解させる内容であるかという「社会性」、⑤子どもたちの学習意欲を向上させる工夫があるかという「教育効果」の5つ。

MoneyConnection® は、2006年からプログラムを実施。北海道から沖縄まで、348校の高校で実施され、受講者数は38,514名

(2011年8月現在)の生徒が受講。その高い実績はもちろん、高校生にとって身近な「お金」という視点から、働くことや将来の生活、自分自身の価値観について考えるという斬新な切り口、ゲーム感覚で楽しみながら受講できる、参加型のプログラムも高い評価を受けました。

キャリア教育アワードとは?

産業界による教育への参画活動を促進するため、企業などにおける教育活動の先進的な取り組みを表彰し、広く社会で共有することを目的としたアワード。

今回、MoneyConnection® は企業がNPO法人と協働して開発した独自性が高い金銭教育プログラムであること、教材が充実していること、普及性に優れていることが評価され受賞に至りました。

〈主催〉経済産業省
〈後援〉文部科学省／社団法人日本経済団体連合会／公益社団法人経済同友会／日本商工会議所



最前列左から2番目 新生フィナンシャル株式会社 大槻氏

特定非営利活動法人「育て上げ」ネット 理事長／工藤 啓からのメッセージ

MoneyConnection® にご協力いただいたみなさまの志と情熱に深く感謝しています。

学校生活のみならず、進学や就職の進路相談についても、「お金」は切っても切り離せない重要なものと信じて、金銭基礎教育プログラム MoneyConnection® の普及、展開に愚直に取り組んできました。この度、6年間の取り組みを「キャリア教育ア

ワード優秀賞」という形でご評価いただいたこと、非常に嬉しく思います。新生フィナンシャル社員の方々ならびに弊社担当者ももとより、活動を共にする公認実施団体のみなさま、全国を飛び回り「お金」について真摯に生徒と向き合ってください認定講師、

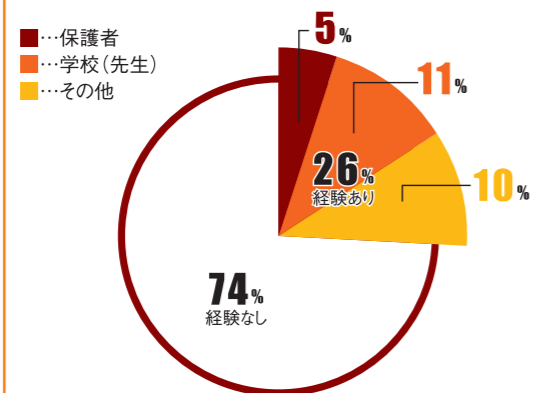
そして、学校という「学びの場」に当該プログラムを導入くださった「志」と「情熱」溢れる先生方に深く感謝を申し上げます。

現在、「一人暮らし」にかかる最低限の費用、収入にかかる納税額などまったく教わった経験のない高校生は74%もいます。一方、教わった経験のある生徒のうち、保護者から教わったと回答しているのは5%です。これまで日本では「お金」についての教育を家庭に任せてきました。しかし、いまではそれをも学校で取り組まなければならないのが実情です。

私たちは、これから社会へと旅立つ生徒に対して、「生きていくために必要なお金」について学んでいただく活動に全力で取り組んでいきます。そしてそのためには、生徒のよき理解者である先生方の協力が不可欠です。ぜひ、MoneyConnection® 導入についてご検討いただければ幸いです。



「一人暮らし」の費用について教わった経験



2010年度 MoneyConnection® アンケートより

HISTORY 優秀賞を受賞するまでの道のり (6年間の歩み)

2006年度

実施校数 10校
受講者数 1170名

・ニート予防を目的に特定非営利活動法人「育て上げ」ネットと新生銀行グループ(旧GEコンシューマーファイナンス株式会社)が協働各分野の有識者を招いて意見交換を行う
・10月5日 金銭基礎教育「MoneyConnection®」が完成、高校へのプログラム提供スタート
■社員(※)32名がファシリテーターとして参加



2007年度

実施校数 52校
受講者数 8267名

・東京都教育庁の教育支援コーディネーター事業の一環としてプログラムを実施(16校)
・新聞、TV等19社でプログラムが紹介される

2008年度

実施校数 84校
受講者数 9620名

・東京都教育庁の教育支援コーディネーター事業の一環としてプログラムを実施(16校)
・福島県の若年者地域連携事業の一環としてプログラムを実施(12校)
・5月 のべ受講者数が10,000名を超える
・10月 東京都内の高校にて教職員を対象としたセミナーを開催
・10月 のべ実施校数が100校を超える
・12月 大阪にて高等学校教職員対象MoneyConnection® セミナーを開催
・3月 神奈川県にて消費者教育教員研修の一環としてプログラムを紹介



2009年度

実施校数 81校
受講者数 9256名

・東京都教育庁の教育支援コーディネーター事業の一環としてプログラムを実施(18校)
・福島県の若年者地域連携事業の一環としてプログラムを実施(11校)
・5月 のべ受講者数が20,000名を超える
・7月 認定講師・公認実施団体制度の導入
制度導入初年度に認定講師73名、公認実施団体2団体が登録
・12月 のべ実施校数が200校を超える
■社員(※)の参加者数がのべ100名を超える



2010年度

実施校数 93校
受講者数 7914名

・東京都立高校の専門的外部人材を活用した教育支援活動事業の一環としてプログラムを実施(4校)
・東京都提供番組「スナップ」(テレビ東京)にてプログラムが紹介される
・8月 東京都の消費者問題教員講座の一環としてプログラムを紹介
大阪府の教職員対象消費者教育研修の一環としてプログラムを紹介
・10月 のべ受講者が30,000名を超える
・1月 のべ実施校数が300校を超える
・3月 第1回キャリア教育アワード優秀賞を受賞
■社員(※)の参加者数がのべ150名を超える



※新生銀行グループの社員が現役社会人としてリアルにお金のことを伝えている。

認定講師からのプログラム実施レポート

生徒からの反応、意識の変化をダイレクトに感じられることがうれしい



小山 貴子(こやま たかこ)
(認定日:2010年12月13日)

特定非営利活動法人 キャリア・ファシリテーター協会所属。現在、ジョブカフェわかやま高校生就職支援事業コーディネーターとして活躍中。
【プログラム実施実績】
10校(東京・兵庫・和歌山)、20回

ゲーム形式のプログラムが生徒の参加意識を引き出す

最初は授業に無関心だった生徒が、プログラムが進むにつれ自分から積極的に参加してくれるようになる。最後は「楽しかった、また会いたい」と言ってもらえることがうれしいですね。

また、「40歳・独身」という人生設定をカードで選んでしまい、がっかりしていた生徒が、クラスメイトから「お金があって楽しく暮らせるならいいんじゃない?」と言われて笑顔になる。さまざまな価値観をイメージではなく、リアルに感じられることもこのプログラムの魅力ですね。

生徒自身の「気づき」を引き出すことが大切

授業をスムーズに進めるためのポイントは、カードやワークシートをクラスの人数に応じて、あらかじめセットしておくこと。そして、できるだけ多くの生徒に話しかけるようにする、ということですね。

こちらが一方的に話すのではなく、生徒自身に「気づいて」もらう。フリーターや派遣社員がダメと講師が決めるのではなく、給与や保障を考えた上で、どういった働き方がいいのか、生徒自身に答えを出してもらうことが大切だと思っています。

■生徒たちの声

- ・将来の事を考えるいい機会を頂きました。お金の事はとても難しかったけど、無駄使いをしないで、お金を有効的に使おうと思った。
- ・この授業を受けて、一人暮らしにかかるお金がどんなものかよく分かりました。働き方によって良い所や良くない所も分かりました。

- ・これから進路を決める時には安易な選択をしないようにしようと思いました。人生設計をきちんと立てて、将来お金の困らないように今から計画をたてたいと思いました。
- ・今までは当たり前のように思っていたことに感謝したいと思います。親が大変な思いで育ててくれたのがよくわかった。

■先生からのコメント

- ・生徒達に近い将来の働き方、暮らし方、お金のことを体験、学習させる事が出来て良かった。
- ・学校のプログラムではなかなか学習出来ないリアルなお金のお話生徒たちも高い関心を持って取り組んでいた。生徒たちにはたいへん有用なカリキュラムです。